

「絶滅のおそれのある野生生物種の保全戦略 構成案」の修正案

【前野生生物会(H24.12.13)提出時の構成案】

第1章 背景

第2章 目的

第3章 我が国の絶滅危惧種の現状と課題

1. 第4次レッドリストの結果
2. 絶滅危惧種の保全に関する現状と課題(平成23年度点検結果)

第4章 基本的考え方

1. 絶滅危惧種保全の優先度の考え方
2. 効果的かつ計画的な保全対策の考え方
 - (1) 種の特性や減少要因を踏まえた対策の選定
 - (2) 生息域外保全と野生復帰の考え方
3. 各種制度の効果的な活用
4. 知見及び技術の集積と共有
5. 保全の体制等のあり方

第5章 施策の展開

1. 絶滅危惧種に関する情報及び知見の充実
 - (1) 絶滅危惧種の生態及び生息・生育状況に関する情報の蓄積
 - (2) レッドリストおよびレッドデータブックの整備
 - (3) 絶滅危惧種保全重要地域の抽出
 - (4) 絶滅危惧種の保全状況の評価
2. 絶滅危惧種の保全対策の推進
 - (1) 優先度の考え方を踏まえた保全の取組
 - (2) 保全手法及び保全技術の開発と普及
3. 多様な主体の連携及び社会的な理解の促進

【今回修正案】

第1章 背景

第2章 目的

第3章 我が国の絶滅危惧種の現状と課題

1. 第4次レッドリストの**評価**結果
2. **我が国**の絶滅危惧種の保全に関する現状と課題(平成23年度点検結果)
3. **希少野生生物の国内流通管理に関する現状と課題**

第4章 基本的考え方

1. 絶滅危惧種保全の優先度の考え方
2. **種の状況を踏まえた**効果的な保全対策の考え方
 - (1) 種の特性や減少要因を踏まえた対策の選定
 - (2) 生息域外保全と野生復帰の考え方
3. **計画的な保全対策実施の考え方**
 - (1) **知見及び技術の集積と共有**
 - (2) **各種制度の効果的な活用**
 - (3) **保全の体制等の在り方**

第5章 施策の展開

1. 絶滅危惧種に関する情報及び知見の充実
 - (1) 絶滅危惧種の生態及び生息・生育状況に関する情報の**整備等**
 - (2) レッドリストおよびレッドデータブックの整備
 - (3) 絶滅危惧種保全重要地域の抽出
 - (4) 絶滅危惧種の保全状況の**分析**
2. 絶滅危惧種の保全対策の推進
 - (1) **種の保存法による絶滅危惧種の保全**
 - (2) **種の保存法以外の制度等の活用**
 - (3) 保全手法及び保全技術の開発と普及
3. 多様な主体の連携及び社会的な理解の促進
 - (1) **多様な主体の連携**
 - (2) **社会的な理解の促進**